

海老名市立海老名小学校 学校運営協議会 議事録
(令和7年度 第1回)

- 1 日時 令和7年5月23日(金) 10:00
- 2 場所 海老名小学校 校長室
- 3 出席委員 小田島恵子委員、赤塚誠委員、三部昭一委員、中川咲子委員、
梶山博考委員、檀浦かおり校長、楠祐子教頭、風間大輔総括教諭
- 4 会議の内容
 - (1) 学校長挨拶
 - (2) 委嘱状交付
今年度から委員となった中川咲子委員、檀浦かおり委員に委嘱状を交付。
 - (3) 自己紹介
 - (4) 会長、副会長の選出
令和7年度会長に小田島恵子委員、副会長に檀浦かおり委員を任命。
 - (5) 協議・承認
 - ① 令和7年度 学校経営方針について
学校教育目標は「明るく、素直に、礼儀正しく」。
この目標を実現するための、重点事項について、各担当から説明する。

■教育課程管理運営部：風間総括教諭

- 令和7年度より、PTA 加入の際の意思確認を確実に行うことに伴って、登校の仕方も、登校班登校と個別登校とを選べるようになった。児童の登下校の様子や登校班の運営については課題がある。今後より良い形を探っていく。
- 海老名中学校との一貫教育に取り組んでいる。6月上旬は海老名中の生徒が本校のあそびっ子に参加してくれることになっている。また、例年行わせていただいている小中学校相互の教員の授業参観や合唱コンのリハーサル見学や総合学習の発表を聞かせていただいたりする予定。

■学習研究部：三村総括教諭

- 本校の特色の一つである鼓笛活動について、教育課程への位置づけとし

て、5年生では総合的な学習の時間の学習活動として取り組んでいくこととした。また、学習発表会についても今年度行う予定。

■校内研究部：柳川教諭

○これまで、授業における「考えを広げる」取り組みについて研究してきたが、主体性に課題があると捉え、今年度は「主体的に学ぶえびなっ子」というテーマで、国語科の授業をとおして、研究を推進していく。

■児童指導・支援教育部：弓削総括教諭

○今年度は、通常級の担任の先生が、ひばり級所属の児童の指導に入ってもらい機会を設けている。
○別室登校支援（ひだまりルーム）や、通級指導教室（つばさ教室）、補助指導（ニコニコルーム）等も運営し、児童の支援にあたっていく。

■健康安全部：吉田総括教諭

○来週に運動会を開催する。暑さに配慮しながら実施する。
○給食指導については、特にアレルギー対応について慎重に取り組んでいく。

■ICT推進部：大河原教諭

○1人1台端末の効果的な活用方法として、今年度は、新しい授業支援ソフトを導入した。また、デジタルドリル教材も活用していく。

② 令和7年度 学校行事について

○5月31日（土）運動会

檀浦校長 春開催は、本校のみ。熱中症対策として、今年度もテントを設置して対応する予定。

○10月22日（水）鼓笛パレード

檀浦校長 4月に5・6年児童の鼓笛の集まりがあった。雰囲気は驚いた。

小田島委員 「引継ぎ式」の雰囲気は、より厳かで緊張感がある。

三部委員 かつて自分が在籍し、鼓笛隊の初代だった。毎日のように練習に取り組んだ記憶がある。

赤塚委員 堪能な先生や担当の先生方を中心に熱心に指導していただいた。海老名小の取り組みが、杉本小や有鹿小に広がっていった。

檀浦校長 小学校の鼓笛活動が中学校吹奏楽部につながることもある？

- 楠 教頭 以前運動会で鼓笛を発表していた頃は、卒業した中学生が応援しに来てくれていた。
- 梶山委員 吹奏楽部の生徒が鼓笛の指導にあたってもらうのもよい。
- 赤塚委員 以前は、運動会で鼓笛を発表していたが、今はいつ発表するのか？ またほかに発表する機会があるのか？
- 檀浦校長 鼓笛発表会は、今年度 10 月 22 日に予定している。
- 楠 教頭 昨年度は、他にも総合的な学習の時間を通して、地域に自分たちができることとして、2 月に市主催の「バレンタインフェス」に参加した。
- 小田島委員 「バレンタインフェス」での鼓笛披露は、大変好評だった。保護者もたくさん参観していた。

(6) 校内授業参観

6 年生、1 年生、ひばり級の教室を中心に参観。
6 年 1 組の総合的な学習の時間の取り組みで、「地域の課題」等について、委員の方々が児童よりインタビューを 10 分程度受ける場面があった。

(7) 意見交換

- 三部委員 重点項目に「ICT の推進」とあるが、このくらいの小さい時期からなじみがあると社会に出てからもやりやすい。よいと思う。
- 赤塚委員 モジュール学習について、15 分という短い時間であるが、どのような成果があがってきているのか？
- 楠 教頭 15 分という短い時間を有効に使って、漢字練習や計算スキル等に取り組んでいる。
- 檀浦校長 15 分だからやりやすい学習内容もある。学年で組織的・系統的に行うことも大切だと感じている。
- 中川委員 子どもの視点からみると、15 分という短い時間を集中できるというのがよい。また、モジュールにより金曜日が 5 時間授業になり、これまで 6 時間目まで授業をやりぐったりしていたこともあったが、今は、ゆとりがあってよい。学校のグランドデザインを聞いて、先生方の取り組みを聞いて子どもたちの学習活動とつながり、納得したことも多くためになった。
- 小田島委員 登校班は、今年度より個別登校も一部始まっているがどのような感じか？

- 中川委員 当初は、登校班の登録をしていた保護者が、途中から個別登校に変更したいとの申し出があった。班編成終了後であるので、後から申し出があると班編成をし直すことになる。ばらばらにくると、再び班編成をする必要がでてくるため、来年度は変更期間を設けたい。登校班自体は、安定しつつある。しかし、来年度以降も班編成が課題である。
- 三部委員 マンションは、マンションごとで登校班にすると決定するのか
- 中川委員 マンション内でも、個別登校の児童と集団登校の児童が混在している。登校班の編成が難しいこともある。場合によっては、人数が揃わず学校と逆方向の班に編成せざるを得ないこともある。
- 小田島委員 マンションだからこそ難しい面もあるのではないかな。
- 中川委員 集団登校を必要とする児童もいるので、うまく調整ができるとうい。
- 中川委員 登下校の列に車が突っ込む事故も起きている。登下校の見守りの必要性を感じる。保護者もそうであるが、地域の方の目もあった方がよいのではと感じている。

(8) その他

○「教員の働き方改革」について

檀浦校長 「教員の働き方改革」についてのリーフレットを保護者に配布し、周知した。教員も効率よく働くことが大切。

○次回 中学校区合同学校運営協議会について

10月10日(金)10時30分～ 海老名中学校にて